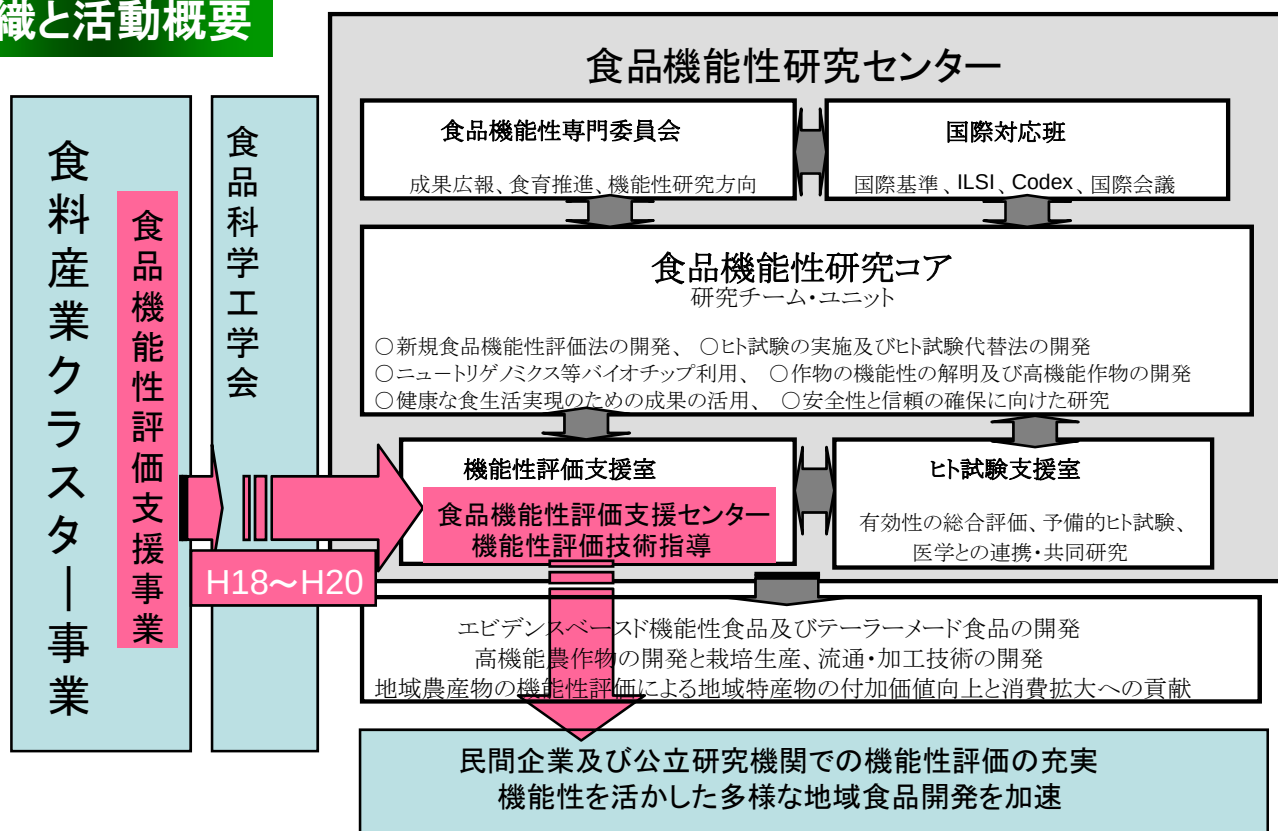


センターの設置の趣旨

平成18年4月から「農業・食品産業技術総合研究機構」として発足するに当たり、これまで各研究所・センターがそれぞれ実施してきた食品の生体調節機能に関する研究を分野横断的に実施する「食品機能性研究センター」をバーチャルな研究組織として設置することとする。

食品機能性研究センターにおいては、食品の生体調節機能に関する研究について、育種から栽培、収穫、流通、加工に至るまでの一連の流れを俯瞰し、分野横断的な連携体制を構築し、研究方向の調整や重点化を図るとともに、各研究所間で得意とする技術の提供とその相互利用を進め、研究成果の速やかな実用化を目指す。

組織と活動概要



- 総合食料局予算による食品機能性評価支援事業の推進(平成18年～20年)
- 技術会議事務局予算による委託研究「新食品総合プロジェクト」の実施
- 参画チーム等:健康機能性研究チーム、野菜・茶機能性研究チーム、畜産物機能研究チーム、機能性利用研究チーム、寒冷地特産作物研究チーム、特産作物機能性グループ、食品機能性研究領域